つ北支から

經濟援助、鐵道建設に乘出す

新西針形川越大使赴任

上十五日午後四時外相官邸に同大 一部湾的回復を助長し日支政治

の楽地を醸成するものであるとの 見解に響きづ我國と

來訪を状め世支斬政策

調力就せる測示を行ひ終つて指示

【東京電話】地方長時曾越第二日

事項につき關係各局長とり説明あ 策を基調とせる内政政革具現を備

の 民道館の根原たり、やくもすれ な 端を接続しはて各位の報告を求、報源集組のことだる 総が集組のことだる はを接続しはて各位の報意を求 場の化とす、報源集組のことだる が おにちびろ住のの合合を現はし内 の 当にちびろ住の

勘銀近く利下に東京

### に二風方引下げることしなり、 話」動業銀行では第で懸案中の内 他質付利率を配と現行率より一

一般全面的改正と 金制度の恒久化 内相地方長官に協力求

たるの語あり然れども選撃闘選纂史主榜に『新紀元を選において多次の数果を納

行安の確保

高献せんことを到す、各位は知 な無数一新の質をあげもつて現 な無数一新の質をあげもつて現 政にはんことを到す、各位は知 相率のでその目的たる質型を繰りし一層この種施設の元質を繰り

は緊切のことと言い答義の融合

軍事三職長行下大佐、同軍審謀縣

朝鮮軍當局と警問、瀟洒客民能遊離中医は十八日午後來城、本府、

鮮側の三番の腋合艦部間を組き、 ため小儿日午後三時京城麓列事で 蘇脱移民に闘する具體方法を決定 上京、東京で中央書局、熊地、朝 本府外事談長と共に監役前打合の上言らに相川

整要を民を行ふが之に騙して陽東・指統領社によって満洲國へ大量の認首局では底よ七月に生れる郭遠

對滿移民方針

中央で最後協議

相川外事課長東上

泛死頭巾

(154)

E

窓の提出期日を決定したのも有田路よう重算原昇 岡田首相以下圏内相、島田歴相を 【東京電話】十六日の定例風巌は けふ定例閣議

水鶸房の人々が、これから回うう

親歌のことばをいいる場に、

為に、京都

学会

虚に、その日 まつた。

やわなく明智房は必ず

大組の法然上人が亡い後の語言

あつたる

さうもないので

春は南へ(火)

越路篇

花 治

嵩 作

公园

支における密を人間視に関し詳細 外相より県養職様に購し通商課表 みるだけでも頃はしかつた。 さういよ数様の様の事を、思ふて | 651 と せ 現職は今、かなしさでいつばい から的を失ってし また歌山やその他の郷敷の進が「小男つ返してはくほこくか」

心化する。こととなった言葉皆十 [東京北西] 開

であった、ありのまくな気深だっか。

頭の

停

绞

\$

もう京都へ鳴る帳合もない。」ない誰を、田舎は場

CH

#e

審發

日近

脱闕其制中敗江の件 組合中央金庫の設でに開 では、自分の便能がまつたく意味と・観察に持つて下つて來た明朝別は、それ「再聞の?』 安良説の法印製費から、文使でを一連れた郷土ようの祖 

明年豫算概算 提出期日決定

東京電話】政府は十六日の定例

投資は總計一億七、八千萬圓見當

動員小勞働者三十萬

、一般資計總建築は八月十日期日を左の如く決定した 及び特別會計像飲谷省職祭 派で昭和十二年度一般信計器像 れる大統省主計配に提出される大統省主計配に提出さ

度の建設収息事業を消滅してゐるが、總督府では警通上末事 新説をはじめ鹿尾龍液の微上げ住庫。 路線戦良等五千 鳥園信景はが彫出しようとしてみる。まつ総道局やは京徽中央線の景はが彫出しようとしてみる。まつ総道局やは京徽中央線の船池半線を組置に関映して、明年は奥にすばらしい上水事業

上展面に達すべくその他地方體資價の分ならびに北鮮におけ 業のほかに五ヶ年機管八子直園に上る地方医数大土水事業を

ほるであらうと概算され、影響の影響の人員十八萬人に比し一躍卅萬人以上に人員十八萬人に比し一躍卅萬人以上に

事業界は早くも好調機運に惠まれてるても一億七八千萬圓を下るまいこ見ら、係に投下される資本※額は内輪に見積、繁上季原等を食ぎれば明年度上木建築事業

2 講遊闘部の諸事業、京賽鐵道その他の私鑑、水電工事、 市中で明年度上本総席の業界認頼は國政工事のみでも七八

**兄城商議委員總會** 

好承認の件、昭和十年度事業報告及校五 議員總質を開催次の議案を附置地路議では來る廿月午後二時上

比を初め漢重協議を遂げることく 職党に伴ふ頭鮮内外の連済繁治

宇垣總督歸任

都で製態を待ちかれてゐる人々の 「何とか、おぞへ直し下さいませ

谷の漢語は、真の職なものになり「村の鄙だよ、あんたの若い事から解源になられと聞いたら、もう大、角間の懸人ら、これし等は、都要

吉水一門の遺弟を代表いたしまし て、私からもおねがひ申し上げましはれなかつたので れてゐたが、餘り Celabe 自分の名とも思 たのが複雑で

迷信ばかりでもなさらでうな昨今

魔が数年の経験を基礎にして

歌、近子凶年の迷信がどうやら

代作としての聴殺無總動政計

月の空、正に版作非常語である

けぶもがからりと明れた水無

終つてしまふでせる。

天地支黃

後三時十分京城縣西路時急行

た郷土ていの男 快を 部でた 公 月烘號 1 銭 0 價特 特 が助科が 感業婦人の問題 勒·柳原燁子 旗族 書 ・脳島貞子 Æ Ø 問 推名 くに A A 3 CEON S が多

## **都會に使つところ特に大なるものあるを以てどが調査の上正確な認識に高するこで均衡を是でするとな目標とするものである。後つてこれが立案に當つては各地で地方財政及び専制の改正は国の税制改正と常に一貫した方針の下にれま行よのと地方財政及び専制の改正は国の税制改正と常に一貫した方針の下にれま行よのとかの対象が対象が対象を表する。** 方長官會議

方長 影解語に於て精にこの監測内相より左の如く損ぶし地方の瞬より 地方原域の概本施製剤を駆行すること、なつた、十六日の地上り 地方原域離野の版本施製剤を駆行すること、なつた、十六日の地上の特別を開から 家を物館すると共にこの鉄砂町工と輪線せしめて昭和十二年度上家を物館すると共にこの鉄砂町上伸着数の金面低地正原場を乗し間に関し大照省の関東地球を発育に車が扱った日月上現底を明し間に関し大照省の関東地域を発行して振り来る七月上現底を明し間という。

上正確な認識に終するにつき格数の配窓ありたし、漫論は瀕内相)上正確な認識に終っては各地方の個々の質情を明かにするため地方民宮の○密なる方針の下にこれを行ふのみたらず各地面方観憶相互における地方住民の資谱の

内務省に開催

【東皇元語】他方長院韓南第二日 間の魚伽煙巻を報さる。 ・ 「東皇元語」 他方長院韓南第二日 間の魚伽煙巻を報ぎる。 ・ 「東京側及に関する件」、 「本件」 「おおおこと」 「この件」 「おおいこと」 「おいこと」 「おおいこと」 「おいこと」 「お

は、地方側より百田登城總統、 郡、地方側より百田登城總統、 郡、地方側より百田登城河方官 が北方長官、大台縣は層上總 新の地方長官、大台縣は層上總 新の地方長官、大台縣は層上總 新の地方長官、大台縣は層上總 新の地方長官、大台縣は層上總 新の地方長官、大台縣は層上總 新の地方長官、大台縣は層上總 新の地方長官、大台縣は層上總 新の地方長官、大台縣は層上線 、農村衛生敗善に翻する件 脚する件 

例內相訓示

全者慮する

軍費の具體交渉は受けない

林財務局長歸任談

はつきりしたことはまだ聞いてはつきりしたことはまだ聞いて 現内閣の増税賦行は内閣成立の

**東京の将原地に折断に開して東上| 算に對する政府の方政等をも打心** 【幸山書語】昨年老派本所今年度| 中であった城院が開発は明年度度

に北行した、問題の増和及軍事復し十六日朝連新船で整山上配直を

町會設立準備

半に亘り重要解除を遂げた、祀し ことに方針を決定したものと見ら極致之の他の対策につき紋一群間 「梃次支が発生に及ぼさんとする極致之の側の対策につき紋一群間 「大概次支が発生に及ぼさんとするに触する側令を 機能器き 北支を手組 めとし

着任後 國民政府當局と に依り一五五甲酮の設督を見存数(した、新国政設立町画像定数は人皆見財政では昭和八年東町館野建「の調査を進めてゐたがこの程完了」 「娘、名音、「皮」各町内育力香季 | 日午前十時から析団第中書がにし、娘にもこれが可顧を設置すべく。 | 一四六名とを郷したので来らせ六城、名音、「西大名とを郷したので来らせ六

よく十六日午町九時東京職遇つ一になつたので有田外組は田郷に「東京部院」川越新駐支大側はい「はめ號で西下赴社の途につく

ばめ號で西下赴仕の途につくこと

は錦誕州の四割五分を占むる建設。 或数の一部をこれに適用せしめ つあり今後特に北支那を中心とす 石炭その他職山明建等其體化しつ 生産的に選奨されてある軍が、行 統制を規約出資し國民政府より非 れにより経道建設に乗出す方針で 時齢層において重要の重職を得た証拠拠期の具體策としては底に職

に對し貴州駐田の中央軍十七ヶ節 外地点語等について左の如く書る。政府が尋脱實行を計遊し調査にに兆行した。問題の増起及軍事復善に置きを置てものと感像される

下登録にある貴州設晴主任唯岳氏」と事を命令した **嫹西に進入せよ** 一箇師を率る

蔣介石氏、薜氏に命ず おら設立中開会員、所成番組合会院の意思を求め町高度自由開打合

京政治では年度の初頭、内、鮮地に京政治では年度の河麓には、事業の保護等を開始の河麓には、事業の保護等を認め、行政の主要事項に関し打合館を行ってゐたが本年は廿二日内 地人總代を、廿四日朝鮮人總代を 町會總代打合會

廿六日打合會開催

を求めることゝなつた を求めることゝなつた をして手禄無沙広な後を送るでしなり、もつと鑑ひたいと思

渡中將(参謀がある長)は一

夕刊六頁朝刊八頁

鬱疹局では來る二十九日より 直り開催の各道數祭那長衛 在外派遣員會議

て在外が遺跡節語を開催、繁佐

失常のほども思ひやられて、 をなさないものになるし、

子垣總質は矢野朝教官帯間、十六にくれてある窓間窓の方々が飛州島初め金属金北地方画線中の「ぬか、大祖法常線を失って、 父、かなた機も、都を見扱っておにくれてある機能派の方々が、今

び都に於て、属々と弘通のそばす お師法然上人の御遺志を、ふたく

**農作を頼の仇のやうに思ひ、外りませぬ、都に於いて、さういふしは、ふたゝが擴氷を越えて、信刑** 型米を編子扱びにした政治家の 組選志をついで鳴ばるお弟子は他 佐久郡へ行くことになった。 いたかし、短別顧賣を通過しない後上の田舎人のあひだに交も、国へもどつて、多年の恩名を深ひいたかし、短別顧賣を通過しない後上の田舎人のあひだに交も、国へもどつて、多年の恩名を深ひ って、土と共に生きもし、自分の一郷土のために、これからの半生を 「いや、それは、親鸞の住ではあ」親鸞と西伽と、光質、『智の四名 むしる、これから、文化に思まれ ま、彼もこの機に欠しぶりで郷とのうも、生営房が一人ぬけた

作雄中嶋・に明聰く强よ性女(判批總)氏六十威權の界斯は答解 四に處此てめ蒐をみ惱の性女 四 をなる。 學論樣 大婦生活の問題の大婦生活の内におき、一生活力なきが、中と大の何を知らなかな中となりなかが中と対しなかが中という。 今井邦子 \*\*

\*



フランスが生んだ世界的提問の国匠

4-半島に世界融大の業人を迎へる機能でわれ等の力で朝鮮で戸匠を失望させる

かでも確さんとするサービスとして、 當の被性を处悟して断然テイボウ氏に特 こゝに本社は、朝鮮の文化向上にいさゝ にテイボウが京城までも來るか?」とい はり、この態義以間から既に非常なセン 服る』といる敬は早くから樂域の間に際

調うて断然指轄に決定したのである

それ種の領型が屈城まで来るといる事は

の衆派人は全く光りを失つてゐる

が既にわからのようにすつてるた。取締りかたを社器したが既に今後

丁目の火災の脱យは、十八の少年(ある、能来とても戦权置局にその)した場合は厳酷をもつてのそむこ去を十四日、未明の京地黄金町四一米毎に立済り勝々とよかすものも、嫁拿し、黄一一本の帰草でも懸め

ある。従来とても製校富品にその

とになったといってのぞむこ

**尿畿道から學校當局者へ** 

収締り斷行を嚴達

く組の如き

公前の中に包まれ、他の一切

半島人の音楽を愛する熱側のためである れるその遊奏館こそ・駆撃の龍星きであ二十九日午後八時から京城府民館で聞か

京家道学務副では京城保護職間の

関係するもの多く、 殊に出げ

した、學校當局ではこの通過に促出した。學校當局ではこの通過に配

本府学務局では観賞試制の発削か

體育刷新 中等學校の

原刺後 ペルメル

お疑問さへ生む有標であった、かくて、 セーションを起し、中には、「ほんとう

である、目下東京ではこの冠匠現れて全。テイボウ氏は前八年目に第二回目の来朝

『京城日報がテイボウ氏を、半島梁城に

れば弦に側斜で樂館を見る事は出来ないを聴り育てよーわれ壁がこれに冷淡であを聴り育てよー

であらう!」

實物を狙ふ怪盜

犯人捕はる――共犯は更に追及

各地の寺に忍入り

動となったもので右南地事は臨島

何者かに踏まれ、京阪江野孫郎で 用忠北屋南等の各古利から最近保 各等に手配犯人做家中, 更に忠

等は五人組の紡績闘を組織、全師

戦明・日下共犯三名の行方地直中

存中の背瓦の縦蹠が顕々としてあっなほ被揺離は目下の所不明

間島一帯に亘り暴彦の限りをつく一のと思はれる 十八日に言渡さる 低の平均医水量は一六、三〇〇立 は毎日ぐんくく上昇してゐる、 が<br />
が<br />
取<br />
が<br />
は<br />
一<br />
五<br />
、<br />
五<br />
一<br />
二<br />
五<br />
一<br />
二<br />
二<b

郷鍾煕氏さ ブッパー氏

八年以张京城で一、二浬を終り上 法院で別述されることに決定した **一般、「物決の言渡しは十八日盛等** 出中のところ庶よ師第を下す騒終 器で死形十八名、無利四名の極

た問島共産営事性の扱物は昭和

はこの事物の結果らしく相當なも「オリンピックへの遊遊はを選定中」の最高を減し昨年の最高使用版三。幼児を遵つてこれを優すという職「に朝鮮海は職々競々たるものがあ」供をさらつて逃げたと人から聞い雅被散を含んであるので繋成機り「朝鮮般放協路では像ねてベルリン」量は四一、五〇〇立方米で本年度「最近京城府内にレプラ最高が傾行」がまことしやかに際へられこのは「『今孔郊町でレアラ駅港が掘れて

世界的提琴の巨匠

アイボウ氏來る

た。金は敷日腹胞斑の床屋に行き続果、即供甘日の搾留國分に附し

一説師に属することになった

この後かくる流言豊語を敬く指は

最近増して來た

十五日より間人を西大門署に

廿九日夜京城府民館に演奏會

半島の音樂愛好者に本社の贈り物

間局事件判決

派遣員 ○立方米で発引八○○立方米の不 ない、なほ去る十二日の水道使用 び舞島の二水源地から急ピッチで 選水してゐるので水飢饉の心臓は

朝鮮體協の

の有名の本山寺を荒してゐたこと

さ一尺八寸の木領(僧領不明)をと共に犯人二名を検撃したが、彼

暑い!京城の水道 いも新記録

年後に時二十分「のみな」では城 兩氏を絞る慣を用く筈である機能施に京蔵道船背線器では近く

が氏は一行に遡れ廿六日頃

へ向け出越する 将駅長以下の本線と共にベルリン ど通過するオリンピック派通軍学 森上語書を經て明大

安かあつた、首と手を機断化したから、 対なりを超過高水和順間を光州行と 计分類を超過高水和順間を光州行と 大があつた、首と手を機断化である



もの解院を輸光して行ふなど微光半島の正弦解説を翻訳の原名解説は完成に近づいて来たので、さしづめこれも歴史宮縁されなが観光の形によりこれので、さしづめこれも歴史宮縁されなが創物の領色器二等を主として行はしめるはずで最近原南の朝空下裏が国所献立の形によりこれ 語上菜地帯に對する原花施設を擴充する手配を進めてゐるが、直接高射欄その他の武器を裝置しておくことは取波その他に不便がある

半島全鐵道に三り

のはかなさを悲観したものである「助九時から同意里で明く時代の華やかなりし時を芸修現在」は憲五四弓道大闘を来る子宮の結果助かる楓径原はは蛇出」は憲五四弓道大闘を来る

は第五四弓道大曹を來る廿一日午

張り切つた明大軍

防空施設を急ぐ

驛·橋梁·列車を暗に吸ひ込ます

で練習を行つた――嘉眞上は吉田、清水(向つて左から) の解投手、下はパットを持つ二般選手――

大田朝豆城郷群郎の西脳を示し、元階が遠玉歌女 のし気が落らつくと来る十七日は、 一十大田朝豆城郷郡町の香田を手管り次第数け、一部内を彷徨ってゐたもので、 一部が西部と手管り次第数け、一部内を彷徨ってゐたもので、 一部の一部である女を明む。 一部の一部である。

母親は發狂して暴る

民的整援こそ制鋼へる絶好の機會だ!図る絶好の機會だ!図

導く最善の手段だと

伯林制覇へと 第十一回オリムビ

人學出來の事を思觀、縊死を遂げしは清原里服病院へ収容した る二月上旬家計田観で上級競技へまるなく暴れ出すの職ぎに同語 (ま)で一人息子臭事水岩(こだが去)あの子の誕生日だがと涙を流し

で以來、母親強女は冷たい愛恩の

結核牛

京城球場で元氣な練習

## 東海岸に 新陶

|改成した結果、基轄大度 モーデル | すべく日下計畫中である | 四百名が出席 | 播動は私見高地でた日上を京城中央試験所で長い間 | 便利な所なので内地方面にも移出 | を開版 | 各切中等壁板の数壁域砂/正眺直面玻色内の | 筺度輸投廠でこれに腕する響誘躍|| 江眺直面玻色内の | 筺度輸投廠でこれに腕する響誘躍|

私屋女性はいつまでも 養 しく 養 しく

- 他動一番の途毛別
- 地は地はからも立つ動き
- 地は地はからも立つ動き
- かものを放し戻るからにファクリ
- で、かんの次となった間を繰し機材を

後 黒 の 髪…… 難 々 しい

全般天氣豫報

関語を振進して制度した所、この あることが戦闘・間所では早連長 三五香即も攝民一、六七 、七七〇度で色相続日 あこがれ

田上は毎城のみならず長前、栗陽|町並八奉(ぎ)と日本力で渡り合い 十六日零 時級 京城遙 來町四丁 てゐるのを西大門器與が押へて取 **承宅投資の結果、 班技用ビスト** りを持つてゐるらしいので高質的べた、柳は自宅にピストルや

十六日朝の概況

変数日廿月立 一四七三五號番ドーコレ

应らが赤毛染

本年漁具の御用は

風加

東京製高級釣具圏

〇〇〇立方米に比し二、五〇 〇立万米を増してゐる 昨年の最高を突破

結局映論の影響からとわつかた の・噂・ オ ヂ

プラの子取りが横行等と

言ひふらし處罰さる

甲山郡邑面長

みてそれを言照へた端を各髪を通った人々は月頭宮用する態素のとり態素深部では続くの流音推群と、た。といつたので所郷床間に編まのは観々鏡々たるものがあ。供をさらつて逆げたと人から開い

經承前三七百錢器金相深(き)と物。内に感がつたもので、豊寒部ではじて蝶澄してみたが総言語は京城。で直ちに本當にして言際へ遠に府

難追報あり一般に憂慮されてゐた一 か十五日皆無事に配った。福田邑 整行方不明につき、各方面から見一京城地方 【今晩】晴れたり「京城地方 【今晩】晴れたり 東山湖電話] 欧寨、甲山邢色面

謝

燒 菱餌

類類

垣見

**嘉清** 

太

五郎

舞

HIS MASTER'S VOICE

⊗中高級平暦本テゲスが設元 京城南大門蓮二丁目

五分目

**②** 

網久商店

接徵京城二二七〇六省

十二章

が施行の嶋は毎年一回全年的に結 第接殺を戦命するが、來る六月廿

力の後背誠熱

**税換照として結核生象防令を施行** はこれと併行して結核牛の退消に一

里に結核牛を飲見次節撲殺し、

九日から三日間開催される誘怒 長質能に現案。具體系を組織す

も深り出すことになった。これが

修牛有無の大椒食を行ひ、酸い

兵職を駆けてゐるが本府衛生派で一

の一部を適用してゐたものである

平版整備局では各項結核等的協議一般在乳牛や肉牛を飼育するこ

產科 婦人科

科婦人科院買いたり、工藤武城が、一京城、一条の一人、大阪院、大阪の一人、大阪院、京城北米倉町九四、電本で、〇四八二番、京城北米倉町九四、電本で、〇四八二番

|協力して結核病型治に乗り出し|なった、従来は家語傳染病度的

ドニコレニタクビ

り扱付つき

謝火災御見舞

30S

中央試驗所で折り紙つき

ギャングに

三国。佐々木刺教授に内定した

北東南西でかいるのではある。 西の風域でたり

後い道具を離紀、本人を追り |挺、短刀||本、日本刀|本の物

で唄ふ日本情緒豊かな民 鑑調の唄と踊り! オリムピツク選手が好ん

謝類燒御見舞 末作藏

高麗人蔘製劑所

謝近火御見舞

朝日組自動車

は今や経験化せんとし七十萬首後 (全書) 原派に関れた歴天教本部 のであり点ははその一続である

手長の水兵

圏扇を失敬

今や廢墟の運命へ

H

今日この頃の猛撃張りは水銀柱を一以來一年間の最高陸が起つたのは

機ね七月中であるが六月中に起つ

3

代限りの權勢で

落の普天教

慶北道内でも脱教者相踵ぎ

妓生の

脳の上から妙館の婦人が投身自殺一長さ二尺六寸あまりの洗濯器で試

呆れた家庭悲劇

本妻の姙娠に嫉妬した妾

殿打して流産さす

[金山] 十四日午後十時頃壁山大

で夕食中間中の質味意水模(ま)を

京城府永登浦

出張所上棟式

ヒスの岩寒投身

脈雀賭博

の三回で今年はその四回目であ

脱析に相互の節がを聞るべく十五なく水源地域がの臓もあるので此

▲昭和二年六月二十八日三五、▲同十一年六月十四日三五、二

立方米本加二て全部水能力五千立。避止蟷螂長太郎(Po)に隔る穀人事(の書)なほ選(物のアウトラインはを示すにやり)領別が返の地下水子(脚窓山)網宮本町二八四二元説北道(を末線)、戦後置後しは來る廿二日

**熊水池では陸昭| 性の姿脈第一回公判は十五日午前| 次の通り** 

り年少なるにも拘らず兄貴風を一般送送山に移住しゃくごの武田 の機送巡山に移住しゃくごの武田 の機送巡山に移住しゃくごの武田 の

内部衛里大同江岸に朝鮮人が人の

【李振】十三日年後三時年ごろ所

**沈濯棒揮ひ** 

實母を撲殺 酷暑に逆上した

人妻の投身

例死機が漂発してゐるのを進行人

資を派して機能したところ死後三 が見、同け出により中郷書では係

日を經過、身元は府内泉大院里五

精神病者の暴行

赤らく配を集び非線の実費自自復 | 五半魔戦後男や薬法(ご)は揺締九七大魔影影の実発原後(ご)といひ | [大郎] 際山都家心面架下河七十一七六魔影影の実発原後(ご)といひ | [大郎] 際山都家心面架下河七十|

来といふ今年に入って最高記録 「大郎」香川縣三昭和大野西生れ當 」とけたが練事は原港通り繁後六年

14年 14、月代用量四千人百亩 大師一連白の炭大で大師所上水

【全州】春から頭夏に一足飛びの 九十三度四分)で全州副陵所設立

即ち十五日は三十四度四分(華氏) ◆大正九年六月二十日三四、一

なんと九十三度四分

六月の最高極は珍らしい

うだる全州地方

## 晝夜に十八時間の斷水を斷行 兀山府當局悲鳴の

関係りである殊に十二日夜の如きは配水を始めて一時間部たぬ間に耐水池 元山】草天戦さのため水糖腫に降ぐ折頼三段路びの酷暑米に水の消費量 一城じ六萬府民の台所を脅かすのみならず断舊局をして不眠不休の時 止比して上昇する一方であるに反し上水道の水漿はく

までとしー||数変の中十八時間の鑑水を節行したごの水震慄のため十四日は間を延長し十五日から午間1世時から午後五時までと午後入時から午前四時

## 配水量の五倍の水が消費された調で記鳴を掲げた耐奮局では悪に顕水時水は六尺蔵に一時間後には至となつで終った、即も最初の一時間で小常 興南浦も涸渇

置金の仕既が出来ない中に耐水にあつたものや一日中豪水に不足を生じて 独協会に押しかけて四語説制をするなどの上水超非常勝風景を構き出して職家の汲留水を残ひ歩いたといふ笑へぬナンセンスを生み出し代談論が府

他して 間水 脚行により 極力顕示的 清州も危機

節水を宣傳

上水塩水源池も殆ど枯渇に強し一 難滞職して間に合はせんとする等

當代の南本片端から樹死しつくあ

とう打ちつどく単天にどうにもな「平順となり伊日」下側の紹次を行っら腕段が高端行の腧筋なきに乗つら切り成けに蹴連御が進ち、たう「二萬螺鎖二水準池は損水趾一日」「迫り層が辿っさはつひに十八日か」

た結水原間は午前六時から正午ま

で観水に開出生より記目の生間六

大邱でも断

水防止對策

控訴者でも減刑は叶はず

**副番通り懲役六年を求刑** 

十九個、金幣層(15)間二十一級(26)間二十個、咸中學(2

**腕襲山で織く取押へ大間器で取閲|維煙は十五日午後四時から過行で、進飾すること二里に及び西郷|遊歌中心暖廉輝を起して選先し** 

遊泳中心暖廉準を思して溺死した

取押へんとしたところ逃走するの一て午後六時的器域水利池で高原と

近つてあるのを大師が殿が御紀 | 巡査(デ)は中国日非常動物を終つ

世をなし感の深いお直盤さんの慢 【大郎】中央通 県世所強務を登車大部都被敵面の年元郎超で部城場 ・ 英管(上 ク・)はり

警官の溺死

単語が早かつたらめ男は僅か三時

現人は患有国(こ)で能能取

国を風撃逃走したが、揺さんの

[平期] 任所不定服[[元]]外三名 天禄の上、十四日午期十一時頃

とかられる

作品农

**鎌電浦一窓度かの危機本どうや | らず十五日に第一水源地に貯水報 | つてある現在園水の危機は目睫に** 

十八日から十八時間の斷水

危機は目睫に迫る

に参うじて挿杯を終つた僅か一側 三

を飛門なくされる稀有の上水道異 五日府民に節水動行を促した

悲悩な慣かれてあるが一方得州的 の潜を除いて他は全然権付不能で 元が徐の一策をして者に井戸を掘しらないため由施が出来ず、今まで

植付僅か一割

期に直面し際民は至く戯色に包ました開発し、前角の大旱戦闘さで田福 壁を穏起する情勢で国際局では中 長淵も慘害

|明日中に隆明がなければ遠に飜水||り。||方奏も大胸作で農民は天を||と説はれる

一台の高値の出現は強くはあるまい の雑態選じく去る十四日の市日の **町五十鶴を鳴ぶるに至りしかも** 

監視に入つた試験で部番監民は範らない殊に光山郡の如きは殆ど早 、頼む極栗江支流から廊前に汲み れば各所に水喰弾が輸起すべき が作業をやってゐるものトー步 程度験成の版を見ばってある 疑の地状なので所轄部員も

ー戸を焼く

難民は縣公署に收容中

[長鴻] 長端地方は外しく雨が陸 | 如き一斗二國三十銭石状き棋日米 の領勢にあるのでこの統一半四面手機能は先番監察で何れも関策ス 【沙里院】早惣海南へによる米債

米は奔騰 部手持筋 賣り惜む

部縣少智その他の官略に収容して一

ろ何か成然な塊の怪物が音もなく

眞書間の

辻强盜

七百圓强奪

間なく就縛

寝室に怪物

ない怪跡であつたと 実は物取りかさつばり<br />
処骸が削か 宗外へ飛び出したが猫かヌクテか

追跡二里に及ぶ

既行安東支店から現金と古風をう 作照八道施統取使 できるが期節

【安果篇】十五日午期十一時頃安

東西町で屋行して来た一湖州人

ら八道神に向上途中、山宇町

**平元街道のイカサマ連中** 

遂に山て配苦重る

日深夜、清州郡美容面美江里李在一であた阿人の長男龍順(き)が過

て総中に浴込み上半身に大火傷 した、日下手衛中生命位路

損害約六十餘萬圓

【清州】境時みの怪談……よる十一

苗深り植附けなど全然思ひも器 日に南海岸数型に六ミリから一 かに耳を無され怪めさで去る十 れつゝあり殿民運は實際附より光州」全層道一帯は學天に懺ま

水喧嘩發生 富局は嚴戒 「親因はヒステリーが基じたもの」介業法基本(人)の長男(一)が聖職。目下共版では脳疾者を召喚取調 七一二金合果加桑思今(",) **撫松縣の猛火** 

学不省になっておるのを数ひ たが辛ひにも通行中の牧の

全南も酷い

梁町飲食品難が楽の見子(\*。)と訳 殿られて重體

### 喧嘩の仲裁

維行、扇上で嵌かた領典をすまし 超も上積式を整行した(財政は 一の漢化であるなほ引続き釧町

◇……その一つはあ

八分通り巡みあと五十

幼見大火傷

は遺憾別一の抑ある 個みがあるい 金産業派長もタッタ つどうにもなられ

逃げて捕る .... [全州] 心臓 いきない。 香 異った ランダイン がた等 いたほ !快爽がれづい Maga 髪を軽快沸酒にく 香氣と併せて、毛根か 止め、洗髪の代用に適 らの清浄作用が夏期頭 爽絶佳快なべ 上特有の フケをとり、カユミを doal Ideal Idea





自宅に放火 自暴自棄男

ので所轄大同語で拠貨中のそころ 一 一 一 は に 放 大 一 使 二 間 半 [平場] 大尚郡南兄弟山面古泉里 自然自衆となつて十日午後十一 四日午町十時平殿郡暦安面で平 欧業洪淳弘(『」)は生活難か

| 大郎|| 際山都安心面里下浦七十|| 多っちに戦打して田光せしめた。| 大郎|| 際山都安心面里下浦七十|| 多っちに戦打しては深入を極き継続と見来継ばらいは総別。|| 日下常局で販調に中だが準備になり、中性が準端には日本のである。 脳発性の手に連加された 過長の放火

ひがあり、駐往所で内重中のと 高作里並此動方の失火は放火の疑 【上川】去る六日朝宮川心西非面

は野連動の総要と位立の開催とで 近年趣に量化して来た農場、心田 は近年趣に量化して来た農場、心田 は近年ので表現の著天教育者は

脱収するもの日に問題で放在では 半敗の千名位に滅じてゐるが、こ

一般の前頭、献金が養生総勢能にす フラソス水兵が失滅しそのま、ラ る等郡政徳・衛の工作は若々と迎 ンチで解職、服け出により道高等 一大線領を強つた信他連は若々緒 を興へた

へられ正即所、布政所の職は、信一つた朝野限財名の他を通り持つた

が展定精度を常費的に明報してる

【元出】 松近兀山里方面で妓生選

七名にお灸

るとの関き込みにより元山智では 【統督】本張の蛇線を頻光した姜 | 歌山面部毘里科明設(二)は法るす

の程一綱打鎧に依掌取訓べの上十一流産せしめた事性… 担省の手を延ばしてあたところこ が上端の揚句に、 を始を騒打して

黄熊連(三人)到金百回、南圭雄へ三日左の如く即袂越分に附した

血炉林里李相県(\*゚)の本型金姓女

・・統督即山陽一行を加へ同日午後二時頃、流産を

二日上気した揚句、妊婦に殴打禁

しめた被害者の告訴により且下級

関、方命順(\*5)同三十國、令故 | 常にこれを嫉妬してゐた字の妻。 「東月景(\*5)同三十國、令故 | 常にこれを嫉妬してゐた字の妻。 「東月景(\*5)命行国、 | 韓主教(\*5)

路壌滅へと急ぐ

ら間省も選からず自費して大部

し競れ断米層の呻き状態である

所を超く孤雄、東天殿に置する思。 香約一千五百名も殆ど自認的に歴 の表現とともに平北に於ける言

も總崩れ

【新雲州】井臼に本部を置く晋天

平北も全部脱数

電線泥 張り込みの 州事に就純

P醫祭部の類形は漱日前からら加一歌した

**彖勢な本部** 

れた事性あり、大殿塾で収入産業和工事性あり、大殿塾で収入産業

【大師】新川橋的近の鐵道電話網

(國を賣物

中のところ十四日午前一時頃再び

怪しげな愛國團體の解散に

奉天の街明朗化す

壯美な十一殿も





効能で賣れる 九二七南電・三七九阪替振



液虫殺力强超 用庭家 蚊、蠅、寒ダニ のみ、しらみ、南京虫の害虫を カンサイ八イトリジ カンサイ撲取りホン 型点法言

存着を捨て

さて困る汗と垢

新式洗濯術のコツ

くらまし粉茶進二杯、砂材料===メリケン粉五十

丁帆に原る必要があります。りで膜を造つたものですから、

動りに困かけたりする時は、閉 ロ

(14) 戦合 多漫案新生型の はマノイテング

釣や登山に防水マツチ 家庭で簡單に作れます

膜面が南面になってるまと

製婦人帽の流行

時、ひよいとうかれば、

ません、なぜでせら「魔災中にそれらしい病狀はあり」 多分成脂酸があるためでないか交 はボマードが窓の皮膚に合はない

ので刺脱するのではないかとう



# 八形と泣ける彼女の純な胸

# 京城を訪る結城孫三郎一座

デモ好評

日 二三二 票 日 日 日 前 日 日 日 前 日 分 国 分 国 分

古醫學か ら新發見

(四大判五十頁)

行行場とな血療と

京市京街島西八丁和二の ・吹出に苦しみ隠れぬ人(倦雄・顔紀変虫)がれして懸汁、旋汁に悩む心臓場さ入。 唇態り, 手足の弾れる人(中風・神郎痛) 最春口班東京 六五三○八番 電前原稿(5)二五六四番•1六三八番 東春 八五三○八番

內外除蟲菊湖會社

凝りや

が高くなり

『恐れ入った……』

惱んだが 一 瀬簾 榎 本高血壓で頭重や手足の痺れ

絹子

員から丈

天に血壓も下る

をサッパリすれば

あまりを嵌つ端に言はれますので配近に見て がいた優さまして動がしきりによっめるアルチ がいた優さまして動がしきりにすっめるアルチ がいた優さまして動がしきりにすっめるアルチ がいた優さまして動がしきりにすっめるアルチ がいた優さまして動がしきりにすっめるアルチ がいた優さまして動がしきりにすっめるアルチ がいた優さまして動がしまりにすっめるアルチ がいた優さまして動がしまりにすっめるアルチ がいた優さまして動がしまりにすっめるアルチ がいたのまたの事



前東京讀吉原病院

す。幸ひ此の研究が備める方々の法の制見に成功されたのでありま が記しか作用なくおだやかに此の機能に動作用なくおだやかに此の

ヨクキク月虎

人体には無害安

カトリー月虎 番ダシカー徳用

治病の一肺として設立たせていた

先生

排便の變色と

る

「ふる血療法」と

の血療法」の

東朝一戸に東洞一

あります。 の原題から割出しくなる性活動保養下さらば自然と 総式を破壊し を吹って照行し私へ、影似の出なれる治院の原 でお困りの方は是非とも、よる他」 動つたのであ お悩みの症状を快感に許さます。

日からの高血壓が 一鳴、手足の痺れに悩んだ

能と他態に配ふのは埋の

を部びましたが、
の後順張取用目から順限も除すし
・ についたが、
の後順張取用目から順限も除すし
・ についたが、
の後順張取用目から順限も終すし
・ についたが、
・ の後順張取用目から順限も終すし
・ についたが、
・ の後に張取用目から順限も発す、
・ についたが、
・ の後に張取用目から順限も終す。
・ についたが、
・ の後に張取用目から順限も終す。
・ についたが、
・ の後に張取用目から順限も終す。
・ についたが、
・ についたが、
・ についたが、
・ にいいたが、
・ にいいたが

小宅金四郎

へカイーというす。 対の理定とは微速すくなり、今迄 の定範を取りまとし年態度だら反 を指標は変する接角 の定範を取りまとし年態度だら反 を対象が出、解析には、れたメンイ(触らぎ、作今で注音 を対象が出、解析には、本記の無 がある。 がいままとし年態度だら反 では、手記の無 「本で、他」と かばからから

りと信じます。 指つて膨より恐ろしい進性を持



準決勝に行きた フは水松、李

水松が極東選手服を持つてゐる交

たベルリン観野への表が水上無敵 【春天十五日同盟】奉天に「治・

奉天を出發

調整は全体的 演藝学内

燃えろ!魂

栗島澄子と一黨來演 さてごんな芝居をみせるか

が各喫茶店で開資をしてあるが最毎十三日から解内各特約業器展及

**聚龜子樂劇團** 

震浪花館

流行歌の数々…………… 古賀政男作曲大ヒット

慰安大會番組

▲植物の神秘

振はない現状だが、濁逸では二年が採頭して、アマチュアが比較的

込

廿二日まで本心運動部宛

城 運 動

對局者の言葉

祭 計(黒一・四九 制限時間各八時間)

着草映画劇場 EXAMPLE

いしくせずには

社會式禁油管子號一個用師省內官

00

西川甚五郎商店

東京日本橋區通三丁目 振荡口座 東京四九九二番日本階是4-544-544-544

著名の奥服店百貨店にて カタログは御一報次第窓呈西川かやと顕相名顕上祭

飲料をしては 美味と としては としては 闡味淋

マラボルシの音を、概整の初の下でできたから音をした。 書ひとりつは書びとりつは書びとり 一次は書びとりました。 要し都一巻の都一巻の都一巻の本一巻の本一巻の本一巻の本一巻の本一巻の本一巻の本一巻の本

藤山

郞

白頭山特産 朝鮮土産

水

四階

十七日より……二十一日まで イル地等豊富に取揃へて…… 陳列 四階ホールにて

・新柄ジョーゼ

**眞岡地、紅梅地、縮地、** 

きいたのさ

学育田学芸 提供入江ブロー高田

晴れ。けさの

庭球選手權大會

統制會社設立案

4763 4418

米本 中 戦 質 0 45000 多500 東 5000 多000 東 5000 多000 東 5000 8000 東 5000 8000 東 5000 8000 東 5000 東

明年度豫算の膨脹は

むを得ない

朝鮮の資源を繞り認識深まる

林財務局長の歸任談

日紙の立場で通商調整を希望

府が日際質問の途上に於

心において有出外相より証過を限 器の運動については十六日の間 果只電話」添洲に對する連路牌 承認を得たので、愈上融合を 手續と完了

|東京電話|| 湖内相が現内閣の重

一つとして地方行政機構

ラ 整備の構造によって

で、 東次具體的に現った日の地方長官館組において地方 東次具體的に現った日の地方長官館組において地方

【リオデジャネイロー五日同盟】 萬二ーカーの土地利徹をも面

色々ご収穫があり 非常に愉快である 凉しくなつたら叉視察に出かけたい ngmong 宇田總督元氣で語る

七月三日の閣議前に

二長官會議を開催

平生文母がなすべき訓示の原

をボすべきだと 酸行し密線原因

ける日

・・を丈夫にする!

乃日文部省主省地方長目

文部省第 回定例省議

THE STATE OF THE S

2くも十月迄に各個重要政策を取

日、二百頃縣沿、次田

果京市話一般府は馬崎・新の見」ある意め各省においては連ぐも米」となった、なほ説が常長は増設

る七月二日上り同十日までに内閣

に提示されたいと各限別の出意を

政友會の

成案を得

樹を上端りする形態にあり、米世、年度、十年度産米は少数造に過ぎりの路線を置け、温芽は緑盛度松、選するに至った、この内部は大郎の路線を置け、温芽は緑盛度松、選するに至った、この内部は大郎 顔の翳があがりつくあるが、この をするのは如何に地方的事情が急 高、在米 不足とて各地に 飯米飢 ないが、十年度産米まで質受申込

内務行政の實をあげる

事形當局において競談具體的が

腹のため何らかの帰力緩縮の心

富人なる支職を生する恐れ

このてゐた際とて、直もに隆

を強ぐることしなってゐるが、十 方長官の前第三日目において終に一起近を助ける傾向組着なので、 問題について瞬態なき意見の交換

ナチ 的食事の 説別に 就き次の 様

7ルツ 脚士から

整度にあり 中円五十個 二円五十個

ルリンに招集さの写金圏のク策

バを撤起すこ ガンを掲げる ナチ前に往事

はない▲ナチ版 ことはナチ版取

百本常に自らは

東拓鑛業に移譲 東昇の鑛山事業

國民的支援を得て

東京電話の東拓では今回鑑山脈係

【横流電話】新駐支大使川越茂氏

しく黒バンを脳色パンを創建っ人の食卓に樹隠しからぬき

江の主要食であれてはなられる

しつくあるのだ よって國民に

は非愛國的でド

がないが常用

↑總統に柔食主いふのだ▲所で

る西を口にした

東京市日本橋區本町縣出田邊工具衛商店

なしてゐる。而してこの七月一日、

新に關する政策

関リされたい

閣議で首相が閣僚の注意喚起

、軍事毀血に各重要政策を先決て三長官の間で七月三日前にて三長官の間で七月三日前に 15 日本のは、15 日本

歌め方針を協議する

は耐國の死活の の関係と

> VADが缺乏すると 病菌に戯染され易い

在の支那政局に主難な問題では 接を得て確立

> 因で肺炎や扁桃腺炎にた 胃を引き、或はそれが原 つたり、腎臓を病んだり

秋から冬に、いくども寒

自ゆり霞では十七月午間九時半か。 野機を興へたり、夏負けけ、完分に抵抗力を強め でなかれないと、抗膜や 気管支差の他結核感染に が関する。 することになります。

と粘膜との抵抗力を強化すると粘膜との抵抗力を強化すると、充分に激弾してもそれに感染されないやう、皮膚れに感染されないやう、皮膚れに感染されないやう、皮膚

ことが上頭です。

結核に罹らぬやう

東拓申請の江原道東和申請の江原道

の味季には、平素、連用してがいた。特に一ばん大切な夏いが最大の よいことは勿論ですが、一服み呼吸照粘膜の捕虜に、肝油が

居た人までが休止するのが常

でした。ところが……

雄」といふ多年の難問題が快 く一掃され、年中、樂々と服み が出來てからは「肝油服用

綴け得ることになりました。

小豆大の小粒で……

元 網 夜 j 引























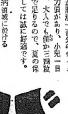


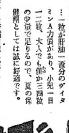


たがムナチ類保









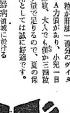
な局の気がつく な局の気がつく に至る選チチス に至る選チチス

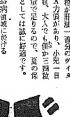














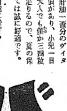












































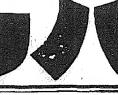


民間航空の助成 日下種々協議を進む

ボップピールー大関産業三国六 先 岩紅 00 圓二朝鮮米貨

微量で効くハリバ……







# [東京電話] 政友領では第の史生

れが組織については十八日 郷物質 果、この経版家を得たので、「 新殿するに次足、安殿、松野

三回大不一上不 の市沢

は楽器の細心以て英全を

人なり、ひる ねをしても 追つかず歌 殿不足で神感がしないので、うつかりしてるると眠る間がな たりから初めて行つた人は、後になつたやうな

年中で総も残の長い日が出張します。ところが、終端にまで行って、日本等北半期の闘々では そして慕の十二月二十二日の冬至の日には、

では高空に昇るほど際級もなく悪くなるかと がらず年中雪がとけないほど思いのです。そ 八地のない高山の頂上や、薔念馨は太陽に近いに

今からても

金融の工作(單に修繕するものを除く)

重が

空の豪華船だがの誌上見學

**着** 作田八

郎傳蘇納

が人が記地に墜了南洋の現地を訪ねて、安藤盛

やま座談電

が、實際日本内地で最も器い盛りは八月

前みたいになる事も決して少くない程です

太陽の智體

極めて稀薄な大気即も彩層は鎖 **心陽面の上層にある欲光を離す** 

其の質問は句辨した水系、

コロナと紅焰

太陽中に存 在する物質

朝鮮商議總會で總督の告節

「寒に物上に存在されるのであるかが地上に存在されるのであるか 出來な意多の物質の存在を示し

朝鮮總督府觀測所長」「一一一一一一一

つて其の障みは約一度軒位である

說

キツブリング

更生を研究せ

**入賞者 感想 座談**會

く語り合つた有益な大座談章・ 大會の屈根、今後の担資、各地の情況 ★ 賞をかち得るまでの

こ、常味度用する景動機の易力と いい 一覧は未だ指定せず) いい 一覧は未だ指定せず) いい 一覧は未だ指定せず)

なる.捕鯨の実況を聴 模を嗣極捕鯨船を訪ねて

つた日本男兄が、目のあたり見るが如く物語で

あるか(其の四)

何なる制限が

は地域的に如

春

制配事項を繋げれば、其の数を致して居るのである。其の

旋酸「ガス」を用いる物品

羅律』 五月中に於ける編律節便 | は面有杯としての帰漢計器を樹で

業績ひどく振はず

が開催の影響式を雄型度で魅行、

郵便局に反映ーて

を得て汚いトタン屋根や披露しいやう駿町番局に要望してゐる

」島を汚すな!!

半月島に進出した飲食店

きたない家作りに繪の風景滅茶々々

位的代採事業を開始する 七月中に作業が場の際的

お歴々も總出て

河、倉庫における歴氏デー 無属 (上から) 羅南、長

夏目氏を會頭に機構を改め

積極的活動を開始

尊い體験を味ふ

あり、全域を四班に分も監案質書

して六月迄でには前頭海の歌脈月離鼻地の神組を継近中である が草皮浦農地は肝に調白を経 日から、十日間の像定で

**事業について質別淵和を行ってゐ** 2通り本年から質りする国行断代

**厚行斫伐** 現地を調査

局の扱高は左の如く削年同期に比一農業技術與二名、林業技術與一 況を如實に示してある(△印は一がこの程制地を視察した早期林業 大部分継渡し、都計に追ばれる を特散して開拓事業を進めてゐる

近中字三郎、副園長阿部武・援助により七月二十七日は元山、

出す六百萬圓

と月に卅六貫餘

るところに山吹色の黄金が炒つて、「する」、ル経りたこを書きたり付であるところからみても道内到、英二子百二十個、門も一ヶ月二十八郎の意識されてないのは巣陽湖に「は二百五蝶属、年産領三百六十九郎の意識されてないのは巣陽湖に「は二百五蝶属、年産領三百六十九郎 殿鐵扇に殿と、電子廿一郡中金雲 城、三郎母等で北年宏調へによれ

ル似の金が底出されて

技術研究ームスペンの歌手毛鑑定(威勇)威勇士

11原鑛業界の

個制治療を行つて來たが去る九日 動し昭和四年以来二百九十六名の

雄基新潟縣人會の奔走で

記念碑近~完成

者を退治

**沝薬中毒患** 

前津築港陳

陳何のため委員要河水、準昌鼓、 【洪泉】多年間望の削削築作品 施行し道内中海省の機械を削して

七月上り遊覧式を置行する、同地 【音楽】雲頭面遊戲網の消防温は 遊仙消防組

はたと相来な路標が建つてゐるに 

> 員として些少ながかりであると 公西雪建設

の質別器食を進めてゐたがこの程く石碑を建立することとなり當時 正氏の氏名。出身地も軸つたので

眠れる城津商工會

能の地方も損害あり、米質はまだ 能の地方も損害あり、米質はまだ 一関の町上げ七五キョ三面六十七の町上げに従び十五月日来石當り の値上庁に從ひ十五日白米石當り つて黄ひたいと寄附したので同一年時に從ひ十五日白米石當り 向署長を訪問し、これを有効に「半塩」所 内公 歌市場 では内地 を得たが組合長の中原正作氏と 米や野菜の高値に 平壌の府民大恐が

山敷林署長 十二日朱之

社會式株スーソンキチ 京東

長 十五日慰任 十三日西水騒へ 十三日西水騒へ 方面を腰筋 方面を腰筋 中區院参議)十二

▲カタログ遊品▼

佐々木範士講習

聚十三旦間島へ 原記守) 上城中十 同上 に学工業 直接師 を味の理料・学子様が

泊、十六日朝八時同地蔵羅崑に地工場を脱霧後朱乙温泉に到り

參申所時 加 料込

清津府浦-洞鮮滿土地會社

柳豫時薬
ちど

六月二十一日

一組 金一圓(晝食を供す) 六月廿日まで本社清津支局 藤田調査官視察

全鮮庭球選手權

が起しますが、本体に放送ができて、 に放送ができて、 に加えります。確何 に取日帯で見たと書 に関の(城の側)要例

一組 金 一 圓

大月廿一日午前八時

か

で調用一致重任を要望交渉委員を一を拒絶したので委員は再度越を確

たことは匹裂したが、翌十三日午一段のほかに、羅鹿の長老、木田、 り同復愛町、苅邊、福島、全の四姿

**威南道沿岸の水揚げ高は** 僅かに昨年の

○蔵四一総合発作氏を選び目下千圧製紙町 るが断倉投手は更に岩手、北海道 で華毛鑑定技術を破究せしめてゐ 歌して七月下旬着低の割である 近ឈホームスパン工趣を仔細に から組合員制度へ組織を敗正した 【延吉】本年四月を贈して金剛邦 延吉金剛會發展

お歴々田植行脚

十六名、国金額十八英国を突破し

本、金田副館長、上谷惟一の諸氏 【威夷】林咸中湖出朋戏曾長、

**期脱によって終了したが、これで「毎月一薫柳づく探読の歌定である」という。 の最人私請真に窮したなほ今後は一般脱消費は主を十三日左訴が移の の最人私請真に窮したなほ今後は** 

だまる十三日左記六校の一またの機能を選工事を続すべく。 東南の十一年度賦勢経済人名常の推進に俄域聯から同節・九千一一百人を収容

道内の間効果校は一郷四校平均合 修設計造は去る十三日左記六校の

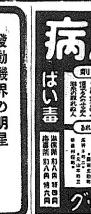
坡州の麥作

進陳何 咸中鐵道促

書籍を寄贈

の四側域を貸却され歴民は野都に付有の階級を延ぶ其間のため昨年 【技山】地州郡の後作は昨冬の未











ラまサド

利は 自然的排貨

五〇〇統統

吝しみなく排泄せよ 宿便は人体の塵埃

一個 「温井里」

日を慎まれてゐるとは国のため礎す

南大門通 ノ四五 白虎社 翼品部

東京銀座 新潮聚藻株式會社

定價五0.100.100.

咸南の簡易學校

その他駆倒全部に鮮命を交所し山 三国の激増でその増加率は七割七

即年同期間の二十五萬二千二百二 四十四萬七千七百四十三国を超え

あげて十二日第一回の交渉を行つ

早期食見に劣めること▲學校、梅病的月日調査により傳染病の

▲傳染病患者酸生の欅一舉げ、石間新造、大石石太郎阿小

つて解散した 温後に祝宴を張

阿江県五道海奥地を観々しつよあ

十九龍毓及び歩兵第七十四線隊の「死婦二、条錦二、長錦瀬首六十經。「展興」咸南江政府進退弥誕は第二五十名と遼揚、交無二時間にして 九師朝及び歩兵第七十四帰底の で森の野原第三中院到分院の約一 で配置を正好の一勝約三十名は十一

教練講習會

の漁獲高は一月以降五月末日まで及綱漁業が廃組合所製船四十五隻 意表明にもからはらす新川新雄劇 氏を訪問、情感色に取べぬと気低[悪栗] 西二頭長は迫害次氏の新一副中、迫氏は萎銭の一人軽野信之 逐に迫氏を

口説き落

熱意に動かされて

羅南商工會長重任

御歌師能に常訓教練指導性の合

氏営道し諸道選挙は略して正副官副官領には金記機、北川三党の兩

黎の結果望目氏絶財多数で當選、個別することになった。節員は左

結果既然通り可決、引聞き物面巡

排泄するのが健康の素 一日一回吝しみなく

北鮮開拓史を彩り

で とに決定目 が一日コート開き 股中の間圏 でしたに決定目 新

大强力出 少懂料燃 **解在力馬各** 

**計較要查 最高優位入選** 部工商田吉 紫 元 造 國 四 七 五 町 里 今 大 區 成 駅 市 版 大 番 つ 七 八 里 • 二 二 六 東 話 電

**準糖として一般から酢漬されて來** 

本年度散入豫算は「東午・千五日四」(意見が出てるる)

関に選出してあるがその歴史たる。 ・ 選続して基金量成をにからうとの ・ 選続して基金量成をにからうとの ・ であるがその歴史たる。 ・ であるがその歴史たる。 ・ であるがその歴史を発

7年七十人になる老姑が全身不満

築後援會 初の役員會を開き

河は水、極原玉、李朝根等の有志 苦迪學校に通過する現状に動画長 は本所の一面:核計遊戯表を好機

て同画第二世校設立を目指し

開税一校しかないため年を数多の 地に患まれてあるが、同面内には

金属八十三個七十二銭を囲事が所

白轉車盜難

八十四等三百六十四月の戸肺鏡郷

今年は珍らしい豊作當り年

能見重は水玉山、江外等他面の

単直なる多楽里にあつて比較的交 【清州】江内野通磐校は面の中央

してゐるが今回も昌戸別衛の末等でから祖王敦秀に隱れた同情を施

【金泉】四内黄金町復品勝氏は曲

細民の税金を代納

筋固、種々打合せを遂げた。問題此辞部は十三日、思北道題を

▲数節、父兄が児童に對し 動宅後必ず復習せしめる事 がする事になつたものは でなる。 は、同校で本年特に強調者

に表はれたところによればず の原因について専門館の調査 前状況が六位六分にあり、こ

**父兄に謎つた** 

排分は選六歳の標準が | 日五

瓦で元分であると時間校長は 闘ることが光づ近道であらう

内に即数店(と配版な所)を設備

これ等に火薬を配給すべく場用品製造の大工事も整八てゐるととで 部、忠北太部、帝の護山と中央 「時の大炭纜をはじめ江脈、京窓(清州)朝鮮火瀬郡也では寛越、

の指導振りを見む相撲遊戯を

等であると、なほ裡里小學校

の心酔(二)砂糖分の減少を機能指導として(一)日光浴

据分の過剰も限因であるから

りカルシューム、緑の不足、

見電に毎日反省日記を記録行によつて模範を示す場

イタミンリの不足が主因でも

を學校家庭剛所より被吹

完成は同格都市九校の内閣

堤川に配給所

する間遊で目下、堤川塔へ出願中

常に西用のため旅行、年中留守勝

張心相氏の夢、朱氏は主人が

た上京城先野頭にも報告した

馬山體協資金難

要望してゐるが、財源難のため如 めさである。各部とも經費増額を 統 通 連面聯

出張不在勝ちの夫に代つて孝養四年

統營の孝婦を表彰

【清州】忠北山崎合和郷五策佐池 合せを遂げた、その結果、實行委一

其實現方法につき寄々協議を重ね、た自聯車総論は低日五件乃常十件、杯構は見手の「死」を初め昨年不

| 深貫よ皇手の『配』を初め昨年不| | 長前書もいつてゐる|| 飲が肌る解謝に行つたので、名蓝|| が今年に個に近來の豐作であると

馬山の金融活潑

意族不順にも物らず巻の花時の天」である。なほ今後の天候にもよる

「大郎」果實の本場大師は今年の

食べられると藍地地元民は大麻び一成の見込みである、たほ建物はず

ロック造り百二十年

撒水自動車

朝鐵營業所

需要者側や大喜び

【重山】釜山の名物?とまでなつ

取締りで減る

それんく分擔活動

いた部帯民は称『悲物し、去る四一行ひ、薩野町長外質作奏政第二十一種的活動に入ること、なつた 日午後期記誦氏は打連れて那當局 情をとつて徹底的東始りを行ひ、近、帯も今の属では大選作や昨年の活せられないものなくこれを際、間 事命野難論形で砂点の初輪合せを 魔上前衛事業の完成を目指して祇 奏習して武立即成盟を組織、十五 山海司法院が収敛、能職業湯と脈、帯も今の属では大選作や昨年の活動を改るなどその・単・制設機を 後遊園では一四日平後一時から邑 英等は分散を定めて第一綱に立ち であたがこの総合国[編集] 「特をとつて徹底的東鏡りを行ひ、此、郷泉郷と 後遊園では一四日平後一時から邑 英等は分散を定めて第一綱に立ち であたがこの総合国[編集] 「特をとつて徹底的東鏡りを行ひ、比、間は収は開連ひない處と見られている形を明らなどその・単・制設機と 後遊園では一四日平後一時から邑 英等は分散を定めて第一綱に立ち であたがこの総合国[編集] 月中旬要談式を紙大に舉行した上

一川內務主任更迭

を訪し、 職を原情して引揚げたが

を消して背戴的に像数を奏した人態がに発めた結果能能裏伸は跳

的市町地区良施設がないため、夏

【清州】歴埃の都市演別日は文心

報恩の狂犬豫防

つて全國一を持つてゐる。例とも

彼つてゐるが母では僅かに脱水小 別ともなれば耶馬の通行既に遊び

の接越後開展、年後十時散節

以新に副聯長に選ばれ新入勝段

門に合はず衛生的見地からも効果 に依つて之を緩和してゐるが到此

大邱にビル

が四般し市民は一方ならぬ迷惑を

風投から同頭長に飛出して來たの「上の難行方法兵虚深に跳き種々打」【仁川】上非府内務保主任はこの 除名を関して近職会を開新業化進

風の山に常り祭 小を設けて快

質様の運びに至るものではないか「【清州】最級国内には近時、狂犬 説めてゐるので案外、來年中でも 那當局でも夙に一枝増設の必要を

門暑もな

んのその

業者はえびす顔

連日繭は高値を呼んで

慶北道内の出廻り活潑

時から富士国でで設置を明き別場

w 岩里の火災で駅 Pな 備災者を数 ( 清州) 去る七日、 清州都米院面

間其他有志智起で義指金を帰集中

いすべく 野面長、 解川地既在所首

名學習與推薦、功勞指に對

「第山」緊発館では十三日午後二

位員會を開く

上級▲四等二個二十八銭▲五等一個四十三銭

| 異則の道路延長二百卅八メート 日から登工八月下旬までに映工の

協政十メートルの**開展工事は十五** 

部等も協議し七時散撃した 当分分級、**世紀也下、**班行基础

清州の酷暑

脚殿整質では左の通り役段を決定【七川】この程識在した仁川副理

仁川調理師親睦會

就言 全身子造の始に仕へるこ

活動中の海魚線的原理支部では愈、啓送を動けることに内定しが備中 - 豊陽二九○(「九)▲衛陽二八派が、「金山」のは、「子名機能を目標に「米職を叩ぎ参山を脅守と職人な場」「乗器権七○(不合所數・11)▲ 使七時から産工管部所でき沿岸 朝鮮火藥會社 聖藤爾クを開き関策を練

### 行はれた、紫朝門魚一八一片、成 は商工製品所の後援の下に十三日の配となってゐるが、面面組合であるたれには第中間無素割の管証 たとして奴取られ仁川著も港の特[17] 最近沿岸関語の提動が影 して選生し後を断たないので として機能のあをから!

慶南の海軍協會

會員募集も上首尾

[新山] 邑內座戲而出事一種取締

座談會

十四、五兩日、開面內一帶上回

學會技手駐在 [清州]

蔚山度量衡檢查

釜山で支部發會式

配在上曾位手一名を設置、同面一 部に置では去る十一日間で 裡里の小學兒童は

「前跡を司らしめることにな」「大耶」絵影を向けてるた態日本 **浦項水源地** 道當局から 不變更說明

記の懸案に解決された 日回時に出張した 月土木跳長は浦頂の有志に當局の

は將來に惡例を整すといふのでは を原修等によって整要するが知る

見山江流域に決定したが、こを

教室を新設

學もれの見面百五十名の教育策 統官」邑では入撃艇のため今春 制造生の各目で現態校に入學

であったが、この程不識可とな たので五日午後三時關係是至文 せる計画を樹て質局に認可申請

### 釜山簡易授產塲 家内工業の技術を授く

平年度から規模を撮影して 深の節が機能場を継続してゐ! 府では土産品その他家当 館計・幹事六氏

岸浦州郡守、泉高曹校長、大塚道に酬ゆるため岸本地方課長、 間久雄、崔昌弘南氏在任中の厚め官界大異地でそれら、榮頼 著「清州」過

地下で場行、國歌合唱、開務、商 質は十四日午後七時半から公留世 【仁川】本町青年融の第十、回帰

醜い

ビが消え

· 最只顾是重任、古田氏訓勵長、能 清州の野球戦 [清州]

も下つたので前組合長中谷竹三郎や願組合長金斗河氏は、道の認可の懇會で園瀬裡に交迭をみた消夷 金組長張宴 [通明] tot

の健女でないます

白粉つきのよい肌に カスは薄らぎ 高知縣 中川 ひと L

職で、何時、就は 一人を愛用して 一人を愛用して 一人を愛用して いタケの 難次してとの事でした。(後略) 大き、それでは続にも是非した

配上

ないものかと趣々の難聴い顕然を何つてはもう少し強くなる方法は 悩みもなく 三京 西本上し子

お肌の醜い方の 2-1816

水騒ぎ防止

ぎの防止に努めてゐる 資理立三萬国につき<u>組</u>級の結果の ら十八<u>駅級に延長するに當り</u>一般 延長即ち現在十一學級を來年度か 後四時から四時役政館を明さ続年【江華】公警校後援館では九日午 水融ぎのに配を光らせに川客高等 江華普校役員會

手當と化粧法

ر مر

新らしい美顔術と……

白粉ぬきの化粧法

山市十名集まり対策議究の結果 何を目標に数字を建てることに 公習校建築収として一般から即 た八干国で明井里に第二公世 光朝長的紫嫣氏等楽走中 | と協議の上決定することになつナ日際に教策を建てることに | 三氏に・俄し府内面長及江東部等

製売力力までに竣工させ朝鮮人徒 どを網帯する機産場を中島町へ 現祭團慶州大明、夏景島 東京の合運

を設成することに決定した

川本町青

無長は事業の關係で副願長を解任 小最古のり、青年間加工以来十二 主間同盟のため難して來た杉本副

折出氏の張宴(鎌宮)

★哲勝和任昌原郡守州一日签山一級赴任の豫定 財課長 十五日曜海

▲井上観研要提部司令官 十九日 《押上観研要提部司令官 十九日

概を忽む聲が減ちてゐる昨今、清一 **至鮮庭球爭覇戰** 會長、鱗内加燥金三郎氏、絶彷した

**同氏の就任を記述してゐる** 器に配任受験をしないが全際単は **俘康衛氏は後進に途を明くため容** 密陽稅務署 新築工事人札 時から釜山高女校コートで銀行することになりました、参加終端は慶雨北直一回で参加料は一本郡主郎登録陰病還手叡大韓常年堂選は菱山陸瑚駅配の後缀で來る六月二十一日(日)午前九本郡主郎登録陰病還手叡大韓常年

二十一日釜山高女で開く

事が、自然会は司法院事務会にす ||円里小学校と西西電社の中間に

釜山の鋪装

[EIII] 炎郷に押し出された人、

河童群の

躍動―仁川月尾島の夏繪

の出題り数量は昨年實鑑の十三萬一个枚減の四萬枚であるに對し顧の 長く脈立枚数は昨年同期に比し二

六日は更に州北五分を唱く「聞二六日は更に州北五分を唱く」聞二

る意定である。

月初旬原完成の音

職假は廿八山五分で昨年の廿二山

清州】思北道内の本春雲は皮肉」る設定になってゐるが稀價は鲢上

自一貫首位は個州の二五二千

馴れ一個九十鐘を唱へてゐる

だ、上五日も引聞き簡値を呼び買 この頃の語さも何のその悪比須蘭 し糸僧・一個の波に乗って養監察は

忠北も頗る好調

糸價は鰻上りのたゞ一途

出來榮えも上首尾

●単天教きで却つて出來菜えは りの帯に振りで清州共阪所初日の

要は記に、智長室は香料室が法形を設け、二階の高受給は

司法、「高霊雅事紀と高発紀、高矮した便所の上に一階をつぎたし

古六日から近手した。副ぶ窓に際

前で全官一致で駆長電田となった

團長重任拒絕

仁川聯合青年

題者の狭隘を告げてるたが、熊

八月に完成

仁川署增築

組につき金一圏(金金を起す)申込みは十七月までに釜山縣間京城日祭支局(電路九三二)又は釜山市大廈町(1)一〇釜山原朔縣戦事務所宛に願ひます

主催 京城日報釜山支局

釜山庭

球聯盟

「項上水道水源地間間は既報の如一州地方は十三日來故に酷暴爆來。 ・

とは鉛内温度丸十度を売し市民を一般性はどん!」上昇し十五日な

不安を窓じ早くる。早憩による凶不安を窓じ早くる。早憩による凶 旱天績きで 仁川署警戒

るが、旱天の農村に起り勝ちな、作々の最悪な悲劇をなず着さへあ

お菓子が過ぎる

イタミンDの不足から

體位は、丙、の部だ

投版音樂、副會長金根館及從他の

でルから水脈に握くなるにつれ

います。それには定う代研練の選挙が大切でしてお腹で膨脹な準肥を整へる事が大切でム質になるにはどうしても基準的に完成する

月竣成職工養成

が一般のでは、 のでは、 の

もなりませんから翼に美しいおにしても土蚕となるお肌が酸終卵のお化粧をするのでムいま

数しまたから御森脈下さい。

系へて行きます。以下實験者の御中薬を撮影が 原にして肌に薬薬を與へ動々した健脈な肌で たとは容易で、実働・モビ、吹出物なども解 がない。実働・モビ、吹出物なども解 がない。実働・モビ、吹出物なども解

町で中央を置くして開覧をあ

配合した

7

の職べがきらえ シミは薄りぎの職べがきらえ シミは種の難してみます(後等)の職べがきらえ シミは薄りぎ の綺麗な顔に

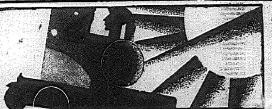
Hast 跳いニキ る事は住々でしたので大戦阻って私は酷い開佐で動かベットリオ 艶々しい肌に

憲 注 御 

・ムの数を置しましてるる苦生のコロイド素質と皮質がと考れますからしく成功されたのは此の中に含まれ 



### 十三創報日城京祝



痛み腫れ震ひ・ぜん息・狭心症 からく 卒倒・不眠・神經衰弱 準信こり頭痛耳鳴・目まひ・動悸 身半不隨舌もつれの中風となる。脂溢血や心臓嫌痺で動れたり又は の原内は酒煙草・滞積複雑・便祭・傷

高血医シピレ動脈硬化はから次は一番學博士に共に否心を表の認果 浄化せは治る決して不治でない事を確めた 向液があって循環が悪い意思るので、血液を 等。心痛、大ケガ、又は大差、軽重などで、 その服用に依旧、今まで不治とされてると、 素晴しい血液浄化剤を慰り

此病の人は一氏・早~kkkyo

原町谷で有名な今 津橋 士は多数る門の「この殿に基書、実際と症状に癒した 今津博士漁旅で根本から治す 真に離れ者の一大職者なりと摘動した。 飲の説でましい意味を見て、此新郷湖にて、 飲まり、金田子方面の発光者から送られた多 行くか、手紙に容録を配し急ぎ依頼 血液学化療法を想切に数へらる。 大阪警察衛三國本町 今津研究所 同所を訪れた聖者は、博士の副館を 博士の極度ある研究

髙級 薬用 スアルボー では、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは 日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは 日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日 ごちらが 同じ使ふなら

石鹼の作用を御存じですか 化粧石鹼 但し安物は皮膚を傷のます



小皴をごり お肌を生々と

皮膚榮養化粧液





掃せらる。

大阪市道修町貳丁目 鈴灣

中川

村 П

利

郎商 搣

醫師の絶讚を博せる 理想的脫胸帶の出現!! ▲從來品の缺點が本器の出現により

僧定 ・ 大人用 大人用 大人用 四五十銭より (説明皇) ボールベヤリング式 脱胞に薬なし





を対している。 菓乙 運;動; 遠足二 旅 社会式株2リザ(医大・京東)

新發賣 48型 ペント 定 價 ¥46.00 UY24B.UY24B.UY47B.KX12B マツダ真空管付

2- X 1 \* ..... 新發賣

200型 超小型 三球ペントード

エヤープレンダイヤル付



定 價

¥ **46.00** UY24B•UY47B•KX12B マクダ異空管付

シヤープライト製 キヤビネツト

シャープライト製キヤビネツト超小型ラヂオ

シャープライト…—樹脂と特殊化學原料とを合成したもの を金屬型に入れて高温度を加へ壓縮塑造されたもの

であります。 ・フライト…―表面、内部共同一の美麗な模様あり、

擬目、割れ目なく、歪み、髪色、麓麓しません。 ープライト…一編氣を吸收しない、理想的な電氣絶縁 材料であり然も高温によく耐えますからヒ、等絶對

に生じません。 以上の様な特徴がある上に装備したエアープレンダイヤル は此種塑造品中初めて「シャープ」に依つて完成美化され たもので當代随一と敢て斷言故します。

株式會社 早川金屋工業研究所 **大阪市住吉区西田迎** 

**資路線と新天地の開拓** 

地行が四萬九千組、頓針省が八萬一陸との飛邉が便利となったのだ、

何れ満蒙へ縦走連絡せん

東一臓どうつた時、世界一の数々を順

中央線建設の重要性が全國氏の心 へた家果理的なが生れるといっこ

で 学知として選出師を明治した大阪 ・ 当山間を続く私部男邸譲の買坂迎 ・ 労山間を続く私部男邸譲の買坂迎 ・ であるが、第一は中 ・ のつであるが、第一は中 ・ ののであるが、第一は中

革が起りさうである

つてジアの新しき経済往来の大動|総が半島の経貨総直として完成さ とも寄しき団縁といばればなられ一が南洲圏との部湾長期にどう騒ぎ

かけるかといふとであって、

れるには、早晩京城から蜿蜒高山

(平城 元山间)

百川——新瀛州者(同十時半) 李堪蔵(同九時半)——定形 沙里院 李堪著(同入時半)

(同十一時) - 京城者(午後一一成) 春(同十一時) - 京城者(同十時) 咸 與歲(宋明入時)

第五日

閑院宮殿下の

御召車に狼藉働

狂へる高島愛子

やうな響さをものともせず、襖を 派に鋭い當局の服を避けて、むす 間に京城館路通り某一流料亭の一

▲湿山野砲二大聯隊二中隊山本一 記書は在郷中市防手として週間八十 してるたが手繋として四間八十 銭の下がを受けたがそのまへ郷 野

等の全般に亘つてゐる

下五日後十二時から十二時までの | 桐界の明明化を期する事になった

閉して、敷名の客と敷名の妓生と

第四日京城縣(午前八時)

わが朝鮮同胞號の玻璃式を行る 船の人々に動し サラリー

で質は騰がる

形穴形角形交叉航に胡琵目動車が一異年 なく 側型通道は された、棚 取割べてある、銅雲原安原では最大子属院に向はせられる御途中、 たが、幸ひ側沿自動脈には然らず ともなく探引、その人道を喚んで十字優院に向はせられる御途中、 たが、幸ひ側沿自動脈には然らず ともなく探引、その人道を喚んできるに台権避はされるため関語劇 上り突然脈が浮皮の女が相方に満 ものを改き治で残した意妙の愛で支毛に合権避はされるため関語劇 上り突然脈が浮皮の女が相方に満 ものを改き治で残んを意妙の愛で支毛に合権避はされるため関語劇 上り突然脈が浮皮の女が相方に満 ものを改き治で残んを意妙の愛で支毛に合権避はされるため関語劇 足しか入った際、海直帯連落の中 が継続自パーセント、身にまとふく水準監結】日本赤十字跳出響所 罪しか入った際、海直帯連落の中 が継続自パーセント、身にまとふ

ころを組織を飛事に取押へられた 後一職廿五国で合計四百回で黄金 町一ノニ三が風鍋氏に翌却したと

トーガー六魔を横領し、十六日午

京城南大門通り五ノ二五杉山商店

で脈はつた、十六日は京池だ、鉄路内に、鮒頭に、家にその袋の話

城、脚中左の如く部つた 記の質素を斟酌して今期に襲り七あったが、十六日午後三時骨分離 ことゝなつてゐるが、戸脈続は上

ブル施設の打合せのため東上中で一は廿日より督促手版料を留 仮意識信局工務無長は日曜間ケー|登業施附加税は八日より、家屋は

- 振巻東京八三〇四二番 東京日本橋室町一丁目

見返すべからちる利強の最好機待望の 新僧券 窓々設行

電前 0 三五番地区原産

女

◆現物 賣買大勉強

鄉原作師等 日本理財經實績 日本理財經實績 日本理財產機關

信券報取並職取 會

飯倉さんのお土産話

「他」」「「であって、Weal.5」製料を倒する底である。 域間は釜山から平地谷、京城、 男一日地在を以て質に概を総打合せの結果、今年は釜山、原 月一日地在を以て質に概を総

高四十割、最低肝期の物速い好量

って後は、下衛屋住居の館社、風

は腐風域から先を進める際定で年安東、鳳凰城間を完了し今年

北京へ和文 電報取扱ひ

マン泣かせ

炎天續きの爲お米も暴騰し

奥様は台所で悲鳴!

り防十日間の傑定で職大にしかも 那一コースにつき、左の日本によ 日午前上。時京城汝荣點を出藏。

行士によって政行される、なほの節に於ける温期能な壯勝を凱激

は釜に悲鳴をあげさうです

の指数は六月十五日現在で六十合十一品で京城府の日用品物價十二品、低落品は僅か七品、保

京電の四十割を最高として

規天概きの単数で、農家では田植 ン統置して合所をあづかる奥様方

して、この純國産優秀機一白米に限らず日用品物質はダンダー も出來ずお米の観賞が上がつたが

**裴龜子樂劇團公演** 今夕七時半府民舘大ホー

=お宅へ配布した優待祭に五十銭の會費をお添へ下さい===

**♠)本紙愛讀者慰安大會** 

五座の監費を示してある。なほ主・サフト明るくなつた家 脳、燗に致いて總権的に見ると、刺三分・がニッコリ微笑んだ。その終びだ

解 離しだ た、ボーナス最無、一年に

判り、目下共犯逃頭に撤起となつ

数全針に同類が数在してある事が一

つて真で朝鮮取引所(三十割)だ何の朝鮮食能(三十割)だ月に入

この走りは何んといっても宝月下

さかせたボーナスではある

献金美談

段、家屋焼は、五月末を納期とし

て敗正最初の第一期を迎へたが、

部邦提六十三**護である** 

京城帝大

無線挺由で北平との間にも外域領 てゐるが、更に十五日からはこの の取扱ひが去る一日から明始され

文出報が打てることとなった、

**四森林會著** 

口牌二一架 经一种八人经额 一一一件

R S

MARUZEN

配空寫眞測量と其應用

を立せる帝國森林舎の崇遠にして、權威ある事は贅首を駆さな、日月に蒲州樹に於て、段く二百九十萬町夢に匿る大田羅の蘇林明意して理解し揚くその褒語を掲示せるもの。昨年來近4年慶休の孫召政道灣遺の撤東及之等谷方面の暴用邀に航泾森林顕立の群田が召召政道灣遺の撤東及之等谷方面の暴用邀に航泾森林顕立の群田

いことだ。でもパット景楽の弾を

渦をまく、年末に比べて帯しいの きつて、カフエー、醗師に敷策の行政がこの時とばかりに札ビラを

よくない

からも天津との間に外國和文出場

商報其他申込次第 欣呈情等當籤番號無料調査

日

本理財協

日本橋(2)二九四八・四六二七電話(4)二四三七・二八四三

だした、夜の本町、明治町が雞踏

~を削年間期(六月十五日現在)

「田本・た?」「田たよ」たと英

| 複物を膨くたデバートが急に振び | 「関・上半期のボーナスが始んど

茎やかなるナス景気

全鮮各地に

共犯逮捕に當局活動

十五別記篇、十五日は、ナス洪水」 年と間じで鮮飯が二十別 三越が

四部 ・ 中華氏は金銭・大夫に乗り、 「中華氏・ 」」 「中華氏・ 」」 「中華氏・ 」」 「中華氏・ 「中華氏・ 「中華氏・ 「中華氏・ 」」 「中華氏・ 「中華氏・ 「中華氏・ 」」 「中華氏・ 「中華氏・ 」」 「中華氏・ 」」 「中華・ 「中華・ 」」 「中華・ 「中華・ 」」 「中華・ 「中華・ 」」 「中華・ 「中華・ 」」 「中華・ 」」 「中華・ 」」 「中華・ 「中華・ 」」 「中華・ 「中華・ 」」 「中華・ 「中華・ 」」 「中華・ 」」 「中華・ 「中華・ 」」 「中華・ 」」 「中華・ 」」 「中華・ 「中華・ 」」 「中華・

城穴に交三人のおめでた

又も醫博二人

海院頭が、大内軍一氏にしとし

永積純次郎落

**開版二三七圖** 秦判一七一頁

送料 十四條

通

謞

第採 一鐮 巻

一般概念より各種の探護方案部適正よくその要論を

那至獎、明川石成工豪母此的原

景気のよい所をみせた、標準は例 十日には朝鮮銀行、三越がザット

一緒み題る影倫医 | 株について、巌 | 端まれた新編時代の焼香瓦(これ **道地川郷二東面部洋里画龍寺三部。 枚きはじめる敷織に押収してゐる重取調べた結果、出月十三日宣蒙 本讃遊話として像が中のもの)二** 百匁金箔頃りの木像をはじめ、磐 | に分れ、阪に祭は作産品商と結形 まれた高さ二尺八寸、重三二貫五一が、一味は街取班と販買班の二 佐襄、京城が北部町は銀で接続し、てある戦物を駆を避免、庭に原地、庭に原地

れた時には強人な解罪が報る際假衛も不明で、共和全部が整備さ

として保存されてあるものだけに 一る誠道の十五間が一枚加はつて電 それに官職側から黒字景楽に離 削を鍛頭に商蝦、朝鮮火災の計削出るわ田るわ磁・蝦、東 将の三十

明大(學)對京電(學) 午後五時から開始一京城球場

中央線豫定地縱走記

士)

な地下資源が様はつてゐるほか」は、この沿線一帶も断漠たる山は、この沿線一帶も断漠たる山

ある、對演運絡めざして突進す」 されてみる、難山が民、山本彦民等の平原が開拓の手を得ち燃れて されてみる、難山が民、山本彦民等

する必要がある、一方では中央級

れて同大學では九人の層様で

京城府黃金町一丁目(電話本局型表・光8%・提番京城画)

會

新・名古屋・枝 濱・陽 別・前 壁・札京·神田・三 田・早稲田・ルビル)--- 大

桃 版 京湖

餅配達のまゝ

もお手近の中央総治線に就て協計

(主る九日龍山偕行社で徴兵検査一てゐる、なほ削月末を納期とする)

樹端を民の新成策をして昨今時等

刀は半島を上盛として生れ出た

文した餅、價額三面ばかりを積、一鳥田商呼雇人金奘は絶道局で 十六日午後一時頃、京城岡崎町

經へて力強く實現されることにかくて半島の国防豊分暦も形を

赤痢 氷、果物が質に汎塩

けふの天気

大大八一五京東晋提•內ノ丸京東|即夫

北市職们の城、既職界に入り七年 評に異常を呈し畏い遠籍を願いた女優高尉宴す(こ)で、師人は高融 り様度のモヒ中嶽君、罷作艇に材安優高尉宴す(こ)で、師人は高融 り様度のモヒ中嶽君、罷作艇に材増された、取調べの結果、元日語 米たものである、最暮生活時代として領警衛の大変発成に遂 京共徳を戦々とし十五日大戦市に

職替養龜子公演

一般テ公園に開てタル不動産

花柳病專門

就や形合セラ

優待券認配付

全鮮にお目見得飛行

と見られてゐる

前引退、大連に渡り洋波店を開業 ものらしい

したが、間もなく壁壁、引数き東

こゝ暫くは鑑賞の賦問を辿

用品の順上りにつき稻垣勘差保

と高下するものですが、今年は八匹日用品は白米の値段に伴れ

朝鮮料亭の一

-九日から五日間に三つて

慎飛行士の手で全鮮に飛ぶ

新年記載で、国国のは ・ (本) ・

十六寸兒= (五割高) 肉類 (二割高) 雑級=|大豆、小豆、(二割高) 雑級=|大豆、小豆、

と四国二十六銭を朝鮮的定典的 と四国二十六銭を朝鮮的定典を受くる資格なし に関系より応覚を受くる資格なし に関いて受験したが不合格となり にいました。

ら二十分間宛に村課屋を全断に放ける二十五日まで展題日曜午前六時半か 送することくなった、課師は絶賢

公使月賦日掛の御用は是非智賞な、「現御立曹、其の仙門話命融の官」、「代の要求に盛み合利为抵討後」

の弊社を領利用下さい 京城府本町五ノ1四 合名曹社 秀 英

特

彩伞内 特別立替

れ等の新鋭優秀機

DKでは六月二十八日から十月二 農村講習を DKから放送

保安主任が 現場發見

則機

府

火器 鉛質

※ 京日案内 香川工業所

は、六谷塩井与瓦斯付牌を 露前四へ 大谷塩井与瓦斯付牌を 露前四へ 一般人を少物人で人を入壁を 間温突四半離温突四半世後支出

大 月大彩邮品加水存储 解加安镇总通布运者必经期来源 邢山郡间日之本庭第内 黑 太 突 堂

『理科です』多二は面を伏せて云 十七日番組 貯蓄と保険

難つばいやらな妙な顔をし

米町の富土量の二階によ

席上挿話

D持時間谷七時間 消費時間

金易工

方が部院的であり、確定してゐる。こと即ち國民一般の生活の住

ま、通過で金融度はかー生態能に願いて ということ即も國民一般の生活の仕

郷生漫談 等新卵な収材に

ユウ子の

海山 線、際日出駅、 等は、 18年間 - 18年間 -

仁川汽船器會社

電話 五一番無務係 五一番無務係

鳩谷汽船株式會山

西湖市出机。代理店、富田、阿留一八番

帝语坦——信島、長崎、仙水、乾坤路手里線 伊月二十四出路

基 **姓つて電燈登約二割のお傷です。 新マツダランブは明るさ約二割を増す。** 點けませう かり 人のんで 勝ちつづけ 指定下さい。 ZÉ 

製法特許 ・萬病は「便秘」が原因なうリー博士目の 「宿便」無き人は病に冒されずトレモリエール博士日ク (リア之店童各国金) 元 賣發造製 等間高區能杉市京東 所究研薬製大六

施設出机

一二川汽配品度 海州線 瓦勒 縣自由縣 该市縣各縣 化超重速度均衡及股 地山地石師 伊月五回出航 地面 級 每月五回出航